

# えがお

発行 青少年育成美浦村民会議  
事務局 美浦村教育委員会 生涯学習課  
美浦村中央公民館内  
美浦村大字受領1460-1  
Tel.029-885-4451  
平成31年3月29日

## 伸びよう伸ばそう青少年 ～心豊かな青少年を育てるために～



平成30年度青少年健全育成茨城県推進大会  
「家庭の日」絵画・ポスター展 最優秀賞  
安中小学校 4年生 波多野 瑠奈さんの作品

## 会長あいさつ

### 青少年育成美浦村民会議 会長 葉梨 輝夫

平素より皆様には青少年健全育成活動につきましては、多大なるご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

おかげさまで持ちまして、平成30年度の事業も計画通り実施することができました。

さて、近年、青少年を取り巻く環境は、少子高齢化に伴う地域とのつながりの希薄化や家庭の孤立化、更には大人の価値観の多様化により大きく変化しております。

特にスマートフォンをはじめとした様々な情報機器が普及した情報化社会の中、長時間使用による生活習慣の乱れだけでなく、インターネットを介した犯罪やトラブルに巻き込まれることも少なくありません。また、本来守るべき我が子に対し、親が感情のままに手をかけ虐待を繰り返すなどの悲しいニュースも後を絶ちません。

教育・子育ては、学校や家庭だけの問題ではありません。次世代を担う青少年が自他を大切に思い、安全で健やかに成長できる環境づくりは、私たち大人の責務であります。「地域の子どもは地域で守り育てる」気持ちを共有して、互いに青少年に関心を持ち、地域社会全体で見守っていくことが大切であると考えます。

青少年育成美浦村民会議では、これからも関係機関と連携し、青少年健全育成に努めてまいりますので、村民の皆様におかれましてもそれぞれの立場から、青少年が心豊かに育つようご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 美浦中学校授業訪問と下校時の声かけ運動

学校での教育活動の様子をつかむことを目的に、美浦中学校、木原小学校、安中小学校、大谷小学校、美浦幼稚園の授業の様子を参観しています。

今年度は7月に美浦中学校を訪問して、授業参観及び学校との意見交換会を実施しました。また、下校時のあいさつ声かけ運動を連携して4日間実施しました。美浦中学校生徒のあいさつは、とてもはつらつとしていて大変感心しました。



授業訪問



下校時の声かけ

## 青少年非行防止巡回活動

7月14日（土）に木原祇園祭、8月1日（水）に美浦トレセン夏祭り会場において、犯罪や非行の無い明るい社会の実現のため、会場周辺の青少年に声を掛ける「巡回指導」を行いました。

「茨城県青少年の健全育成等に関する条例」においては、23時～翌日午前4時までの青少年（18歳未満）の外出は禁じられています。この時間帯に外出している青少年を見かけた場合は帰宅を促すようお願いいたします。

## 青少年健全育成のための環境整備事業

6月30日（土）に青少年健全育成のための環境整備活動として、通学路の清掃を実施しました。

当日は早朝より天気がよく、汗ばむ陽気となりましたが、村内小学校児童（ジュニア・アカデミー）、美浦中学校生徒（ユース・リーダー）やボランティア団体など、数多くの方々にご参加いただきました。

また、青少年相談員によるコンビニエンスストア、書店など青少年と関わりの深い店舗へ訪問を行い、青少年の良好な環境整備についての協力を依頼しました。

今回の活動、今後の活動に提案したいことなど、参加者にアンケートのご協力をいただいたので、ご意見やご感想を抜粋し紹介いたします。

- ・ゴミが減っている気がするが、タバコのポイ捨てが多い。
- ・親子でゴミ拾いする姿など、良い取組だと思う。
- ・子ども達とのお話しが楽しかった。
- ・ゴミを拾うことも良いが、捨てない運動も・・・。
- ・成人年齢引き下げに伴い悪事をもくろむ者がいると思うので、青少年を守るための取組が一層求められると思う。



通学路清掃



青少年相談員による店舗訪問

## 親子ふれあい事業(茶道教室)

「家庭の日」を推進するとともに親子のコミュニケーション能力の向上を目的とし、3月10日（日）に親子ふれあい茶道教室を開催しました。講師には、平成30年度みほ文化講座講師の二ノ宮先生をお招きし、お茶の手ほどきを受けました。最初は緊張や慣れない手つきもあり、時には思わず笑ってしまうような場面もあり、とても和やかな雰囲気でした。「礼に始まり、礼に終わる」親子で楽しく、おもてなしの心と和の文化を学びました。

そして、茶道教室の後には、美浦村文化協会 美浦華の会の皆さんによる大正琴の演奏を聴きました。大正琴は、その名のとおり大正時代初期に誕生した楽器です。童謡やテレビアニメのおなじみの曲を演奏していただき、その独特の音色に参加者は聴き入っていました。

その後、親子ふれあい会食として、大谷学区子ども会育成連合会の皆さんにご協力いただき、参加者やスタッフみんなでカレーライスをいただきました。



茶道教室



美浦華の会によるコンサート

## 青少年健全育成茨城県推進大会

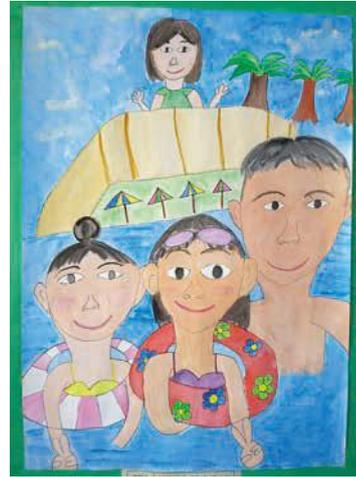
2月6日（水）、平成30年度青少年健全育成茨城県推進大会が水戸市の県民文化センターで開催され、幼稚園・保育所を含む学校、PTAなど関係者19名が参加しました。

会場には県内小中学校から集まった「家庭の日」をテーマにした絵画・ポスターが展示されました。美浦村から応募した3点の作品で、安中小学校4年生の波多野瑠奈さんが最優秀賞、同1年生の飯田梨月さんと同5年生の石神凜桜さんが優秀賞を受賞されました。

※家庭の日とは・・・本県では、家庭の大切さについてあらためて考える機会になるよう、昭和40年から毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、明るく楽しい家庭づくりを推進しています。



安中小学校 1年生 飯田 梨月さんの作品



安中小学校 5年生 石神 凜桜さんの作品

## 水府学院視察

2月21日（木）、茨城町にある水府学院（少年院）を見学しました。水府学院は、いわゆる刑罰で入る刑務所ではなく、関東甲信越、静岡の家庭裁判所から保護処分として送致された主に16歳5カ月以上20歳未満の少年で、社会適応上の問題がある者を收容し、社会適応を円滑に進めるための各種の指導を重点とした矯正教育を行う施設です。

収容定員は92名で、見学時は63名の少年が入院しており、入院から出院までの期間は概ね11カ月だそうです。その期間は、毎朝7:00に起床し、21:00には就寝という規則正しい生活をしています。20:00頃から余暇時間としてテレビ視聴等もできますが、勉強している少年もいるそうです。年間行事は、運動会やクリスマス会など、9つの行事を行っています。

当日の説明の中で、「少年院と聞くと、いつも荒々しいことが起きていられると思われがちですが、正しい知識を持ち、少年たちがここで学んだことや得たものを理解し、出院後は静かに見守っていただきたい」と仰っていました。



この会議は、青少年の育成に村民の全てが関心をもち、住民総ぐるみの運動を展開し、次代を担う青少年の心身の健全な育成を図るとともに、青少年の育成に関する機関、団体相互の緊密な連絡調整を図ることを目的として、昭和61年より活動しています。

お問い合わせ先

茨城県稲敷郡美浦村受領 1 4 6 0 - 1 （美浦村中央公民館内）

青少年育成美浦村民会議事務局

電話番号 0 2 9 - 8 8 5 - 4 4 5 1